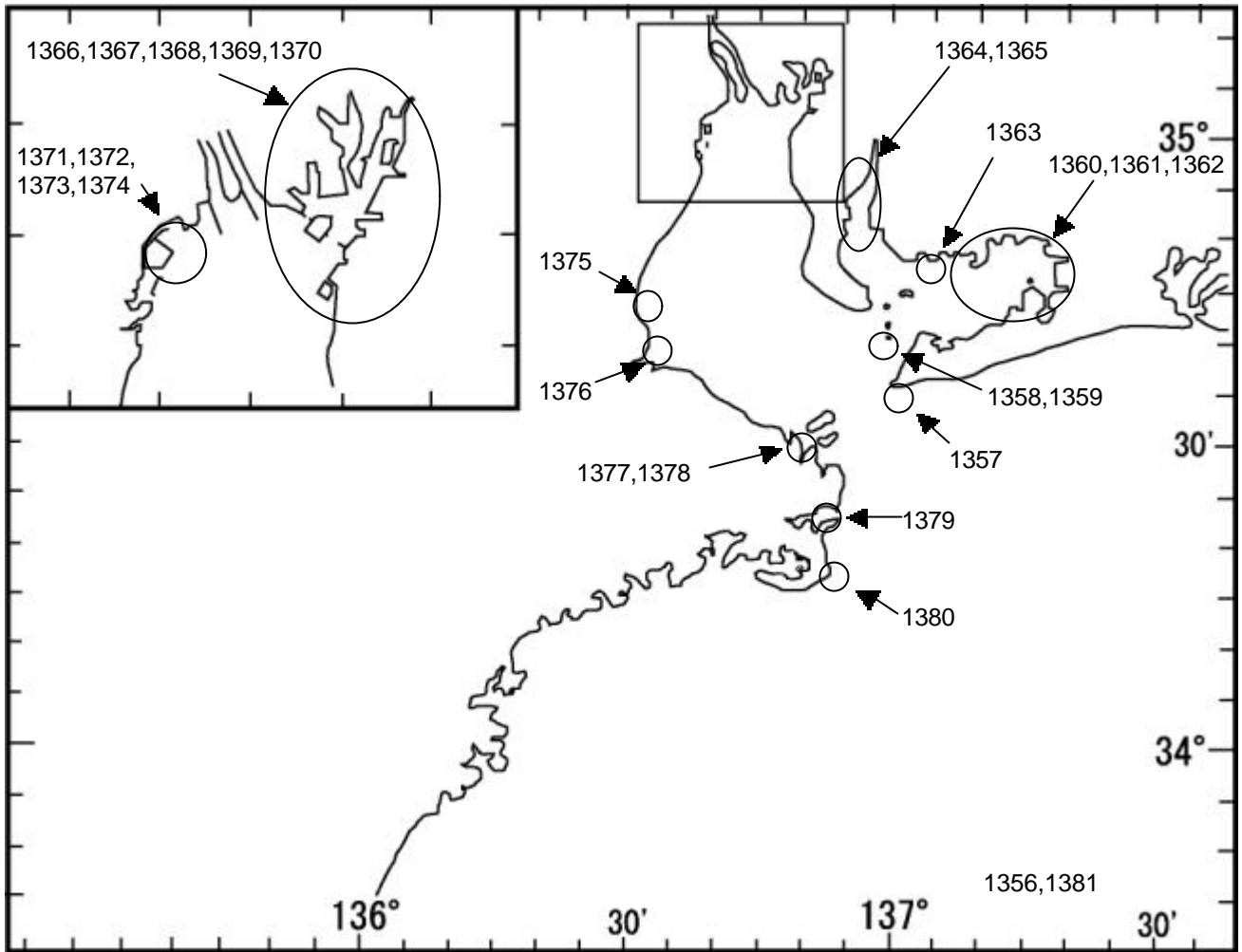


# 四管区水路通報第 4 7 号

平成 1 4 年 1 2 月 4 日

第四管区海上保安本部

第 1 3 5 6 項	北太平洋北西部	海底地形調査等
第 1 3 5 7 項	本州南岸	伊良湖水道航路
第 1 3 5 8 項	本州南岸	中山水道付近
第 1 3 5 9 項	本州南岸	中山水道付近
第 1 3 6 0 項	本州南岸	三河港南部
第 1 3 6 1 項	本州南岸	三河港北部
第 1 3 6 2 項	本州南岸	渥美湾、東幡豆港付近
第 1 3 6 3 項	本州南岸	三河湾、吉田港
第 1 3 6 4 項	本州南岸	衣浦港及付近
第 1 3 6 5 項	本州南岸	衣浦港
第 1 3 6 6 項	名古屋港	水質調査
第 1 3 6 7 項	名古屋港	第 1 区、第 3 区
第 1 3 6 8 項	名古屋港	第 1 区
第 1 3 6 9 項	名古屋港	第 4 区
第 1 3 7 0 項	名古屋港	第 4 区
第 1 3 7 1 項	本州南岸	四日市港、第 3 区
第 1 3 7 2 項	本州南岸	四日市港、第 3 区
第 1 3 7 3 項	本州南岸	四日市港、第 3 区
第 1 3 7 4 項	本州南岸	四日市港、第 3 区
第 1 3 7 5 項	伊勢湾	津港
第 1 3 7 6 項	伊勢湾	松阪港
第 1 3 7 7 項	本州南岸	鳥羽港
第 1 3 7 8 項	本州南岸	鳥羽港
第 1 3 7 9 項	本州南岸	的矢港
第 1 3 8 0 項	本州南岸	大王崎、波切港
第 1 3 8 1 項	本州南岸	熊野灘



14年1356項 北太平洋北西部 海底地形調査等

下記区域で調査船「かいいい」による海底地形調査及び地球物理調査が実施される。

期 間 平成14年12月10日～27日

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 33-00N 142-00E

(2) 29-00N 142-00E

(3) 29-00N 137-00E

(4) 33-00N 137-00E

標 識 調査船は白赤白のえん尾旗を掲げる。

備 考 調査船は船尾から最大450メートルのケーブルをえい航する。

海 図 W1072 - W1001 (LCW共)

出 所 海洋科学技術センタ -

14年1357項 本州南岸 - 伊良湖水道航路 灯浮標復旧作業等  
伊良湖水道航路第二号灯浮標の潜水探査、引上げ及び復旧作業が実施される。  
期 間 平成14年12月9日（予備日12月10日～平成15年3月28日）の日出～日没  
区 域 下記地点付近  
[世界測地系 WGS-84]  
34-33-22N 137-01-15E  
備 考 警戒船を配備する。  
海 図 W1064 - W1053 - W1051  
出 所 鳥羽海上保安部

---

14年1358項 本州南岸 - 中山水道付近 灯浮標復旧作業等  
中山水道第三号灯浮標の引上げ及び復旧作業が実施される。  
期 間 平成14年12月4日（予備日12月5日～10日）の日出～日没  
区 域 下記地点付近  
[世界測地系 WGS-84]  
34-35-59N 137-00-57E  
備 考 (1)潜水作業を伴う。  
(2)警戒船を配備する。  
海 図 W1064 - W1053  
出 所 名古屋海上保安部

---

14年1359項 本州南岸 - 中山水道付近 灯浮標点検作業  
下記のとおり、トーノ瀬灯浮標の機器交換・点検作業が実施される。  
期 間 平成14年12月10日（予備日12月11日～20日）の日出～日没  
区 域 下記地点付近  
[世界測地系 WGS-84]  
34-38-18N 137-01-12E  
備 考 警戒船を配備する。  
海 図 W1052 - W1053  
出 所 名古屋海上保安部

---

14年1360項 本州南岸 - 三河港南部 防止網撤去工事  
下記区域でクラゲ防止網撤去工事が実施される。  
期 間 平成14年12月18日～27日までの日出～日没  
区 域 下記3地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域  
[世界測地系 WGS-84]  
(1) 34-43-30N 137-18-57E  
(2) 34-43-34N 137-18-59E

(3) 34-43-29N 137-19-09E  
標 識 作業区域に簡易灯付浮標を設置する。  
備 考 潜水作業を伴う。  
海 図 W 1 0 5 7 B  
出 所 三河港長

---

1 4 年 1 3 6 1 項 本州南岸 - 三河港北部 ヨットレース期間変更  
(四管区水路通報 14年 45号 1304項 削除)  
下記区域でヨットレースが実施される。  
期 間 平成14年12月6日～15日  
区 域 下記地点を中心とする半径1000mの円内  
[世界測地系 WGS-84]  
(1) 34-47-33N 137-15-20E  
下記地点を中心とする半径1000mの円内  
(2) 34-46-23N 137-15-48E  
備 考 警戒船を配備する。  
海 図 W 1 0 5 7 A - W 1 0 5 2  
出 所 三河港長

---

1 4 年 1 3 6 2 項 本州南岸 - 渥美湾、東幡豆港付近 防波堤築造工事  
下記区域で防波堤築造工事が実施される。  
期 間 平成14年12月9日～平成15年3月20日までの0730～1700  
区 域 下記3地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域  
[世界測地系 WGS-84]  
(1) 34-46-56.6N 137-10-23.4E  
(2) 34-47-02.6N 137-10-20.5E  
(3) 34-47-05.6N 137-10-29.7E  
標 識 作業区域に赤旗及び黄灯付浮標を設置する。  
備 考 (1)潜水作業を伴う。  
(2)警戒船を配備する。  
海 図 W 1 4 3 5  
出 所 蒲郡海上保安署

---

1 4 年 1 3 6 3 項 本州南岸 - 三河湾、吉田港 測深機器試験  
下記区域で測量船「いせしお」による測深機器試験が実施される。  
期 間 平成14年12月16日～18日までの日出～日没  
区 域 下記4地点により囲まれる区域  
[世界測地系 WGS-84]  
(1) 34-47-00N 137-05-00E  
(2) 34-46-30N 137-05-00E

(3) 34-46-30N 137-04-30E

(4) 34-47-00N 137-04-30E

海 図 W 1 0 5 2

出 所 第四管区海上保安本部海洋情報部

---

1 4 年 1 3 6 4 項 本州南岸 - 衣浦港及付近 生物調査

下記区域で生物調査が実施される。

期 間 平成14年12月23日の1500～2200

区 域 下記8地点付近

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-48-38N 136-58-15E

(2) 34-48-15N 136-57-55E

(3) 34-47-51N 136-57-42E

(4) 34-48-40N 136-57-55E

(5) 34-48-28N 136-59-40E

(6) 34-48-16N 136-59-30E

(7) 34-47-36N 136-59-12E

(8) 34-47-15N 136-58-54E

海 図 W 1 0 5 6

出 所 衣浦港長

---

1 4 年 1 3 6 5 項 本州南岸 - 衣浦港 棧橋補修工事

2号地の昭和シェル石油前面で棧橋補修工事が実施されている。

期 間 平成14年12月27日までの日出～日没

位 置 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-50.5N 136-57.3E

海 図 W 1 0 5 6

出 所 衣浦港長

---

1 4 年 1 3 6 6 項 名古屋港 - 水質調査

下記区域で水質調査が実施される。

期 間 平成14年12月10日（予備日12月13日）の0900～1500

区 域 下記3地点を中心とする半径30mの円内

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-04-33N 136-52-31E

(2) 35-03-30N 136-50-20E

(3) 34-59-36N 136-49-48E

海 図 W 1 0 5 5 A - W 1 0 5 5 B

出 所 名古屋港長

---

14年1367項 名古屋港 - 第1区、第3区 潜水調査

下記地点で潜水土によるクラゲの生態調査が実施される。

期 間 平成14年12月9日～14日まで（予備日含む）の日出～日没

位 置 下記2地点

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-05-24N 136-52-50E

(2) 34-59-24N 136-49-54E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1055A - W1055B

出 所 名古屋港長

14年1368項 名古屋港 - 第1区 掘下げ作業等

ガーデンふ頭付近で掘下げ作業及び覆砂作業が実施される。

期 間 平成14年12月10日～平成15年3月25日までの日出～日没

区 域 下記2地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-05-24.2N 136-52-50.2E

(2) 35-05-24.8N 136-52-44.4E

備 考 (1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年1369項 名古屋港 - 第4区 簡易灯付浮標一時撤去等

（四管区水路通報 14年 46号 1342項 削除）

弥富ふ頭（第3区）前面の簡易灯付浮標は下記の期間中、一時撤去される。

期 間 平成14年12月6日（予備日12月7日～8日）

位 置 下記2地点

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-01-52N 136-47-36E

(2) 35-01-51N 136-47-40E

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年1370項 名古屋港 - 第4区 起重機船作業

下記地点付近で起重機船による重量物積込み作業が実施される。

期 間 平成14年12月9日～平成15年1月10日まで（予備日含む）の日出～日没

区 域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

35-02.0N 136-47.5E

備考 (1)潜水作業を伴う。  
(2)警戒船を配備する。  
海図 W 1 0 5 5 A  
出所 名古屋港長

---

14年1371項 本州南岸 - 四日市港、第3区 深浅測量  
中部電力川越火力発電所E1棧橋付近で深浅測量が実施される。  
期間 平成14年12月9日(予備日12月10日~17日)の0800~1630  
区域 下記4地点により囲まれる区域  
[世界測地系 WGS-84]  
(1) 35-00-10N 136-41-58E  
(2) 35-00-00N 136-42-05E  
(3) 34-59-53N 136-41-53E  
(4) 35-00-03N 136-41-45E  
標識 作業船は赤白の旗を掲げる。  
備考 警戒船を配備する。  
海図 W 9 4  
出所 四日市港長

---

14年1372項 本州南岸 - 四日市港、第3区 岸壁改修工事  
下記区域で岸壁改修工事が実施される。  
期間 平成14年12月20日~平成15年3月20日までの日出~日没  
区域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域  
[世界測地系 WGS-84]  
(1) 34-59-55.3N 136-39-59.6E  
(2) 34-59-50.8N 136-40-04.2E  
(3) 34-59-45.6N 136-39-56.6E  
(4) 34-59-50.1N 136-39-52.0E  
標識 アンカー投入位置に黄色浮標を設置する。  
備考 (1)潜水作業を伴う。  
(2)警戒船を配備する。  
海図 W 9 4  
出所 四日市港長

---

14年1373項 本州南岸 - 四日市港、第3区 深浅測量  
下記区域で深浅測量が実施される。  
期間 平成14年12月12日~14日までの0830~1730  
区域 1 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域  
[世界測地系 WGS-84]  
(1) 34-58-35.4N 136-39-07.8E

(2) 34-58-31.1N 136-39-05.1E

(3) 34-58-34.0N 136-38-58.1E

(4) 34-58-38.3N 136-39-00.8E

2 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(5) 34-58-30.6N 136-39-21.2E

(6) 34-58-27.4N 136-39-19.2E

(7) 34-58-28.9N 136-39-15.7E

(8) 34-58-31.8N 136-39-17.5E

海 図 W 9 4

出 所 四日市港長

---

1 4 年 1 3 7 4 項 本州南岸 - 四日市港、第3区 電柱建て替え工事

下記区域でクレーン付台船による電柱建て替え工事が実施される。

期 間 平成14年12月11日～15日まで(内2日間)の日出～日没

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-56-45.7N 136-39-39.3E

(2) 34-56-45.0N 136-39-47.9E

(3) 34-56-43.7N 136-39-47.7E

(4) 34-56-44.4N 136-39-39.1E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W 9 4

出 所 四日市港長

---

1 4 年 1 3 7 5 項 伊勢湾 - 津港 起重機船作業

下記区域で起重機船によるケーソン積込み作業が実施される。

期 間 平成14年12月15日～17日まで(予備日12月18日～28日)の日出～日没

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-40-32.3N 136-32-43.0E

(2) 34-40-27.4N 136-32-52.2E

(3) 34-40-20.6N 136-32-46.9E

(4) 34-40-25.0N 136-32-38.7E

標 識 アンカー投入位置に黄灯付浮標を設置する。

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W 8 8

出 所 四日市海上保安部



14年1376項 伊勢湾 - 松阪港 簡易浮標撤去

下記地点の白色浮標は撤去された。

位置 [世界測地系 WGS-84]  
34-37-35N 136-33-53E  
海図 W 8 8  
出所 鳥羽海上保安部

14年1377項 本州南岸 - 鳥羽港付近 潜水調査

下記地点で潜水土によるクラゲの生態調査が実施される。

期間 平成14年12月9日～14日までの日出～日没  
位置 下記地点  
[世界測地系 WGS-84]  
34-29-20N 136-50-13E  
海図 W 7 3  
出所 鳥羽海上保安部

14年1378項 本州南岸 - 鳥羽港 航泊禁止

港湾改修工事に伴い航泊禁止区域が設定される。

期間 平成15年1月1日～3月31日  
区域 下記6地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域  
[世界測地系 WGS-84]  
(1) 34-29-29.3N 136-50-41.2E  
(2) 34-29-28.9N 136-50-45.1E  
(3) 34-29-29.9N 136-50-48.8E  
(4) 34-29-27.5N 136-50-49.5E  
(5) 34-29-15.2N 136-50-46.1E  
(6) 34-29-15.9N 136-50-42.9E

標識 航泊禁止区域に灯付浮標及び標識灯（点滅式黄色灯）を設置する。  
備考 作業中は警戒船3隻を配備する。  
海図 W 7 3  
出所 鳥羽海上保安部長公示第4号

14年1379項 本州南岸 - 的矢港 養浜工事

下記区域で、グラブ船等による養浜工事が実施される。

期間 平成14年12月9日～平成15年3月25日までの日出～日没  
区域 1（施工区域）下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域  
[世界測地系 WGS-84]  
(1) 34-21-48.5N 136-53-55.8E  
(2) 34-21-52.6N 136-53-58.0E

(3) 34-21-52.5N 136-54-13.4E

(4) 34-21-49.5N 136-54-14.0E

2 (瀬取り区域) 下記地点を中心とする半径100メートルの円内海域

(5) 34-21-56.0N 136-54-03.3E

標 識 (1)作業区域に赤旗付竹竿及び点滅式黄色灯付浮標を設置  
(2)作業船のアンカー位置に、簡易灯付浮標又はマーカーブイを設置

備 考 潜水作業を伴う

海 図 W 7 3

出 所 鳥羽海上保安部

---

14年1380項 本州南岸 - 大王崎、波切港 突堤築造工事

下記区域で、クレーン船等による突堤築造工事が実施されている。

期 間 平成15年3月20日までの0800～1700

区 域 1 下記位置を中心とする半径200メートルの円内海域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-17-02N 136-54-07E

2 下記位置を中心とする半径150メートルの円内海域

(2) 34-17-01N 136-53-55E

標 識 作業区域に赤旗付竹竿及び点滅式黄色灯付浮標を設置する

備 考 (1)潜水作業を伴う  
(2)警戒船を配備する

海 図 W 7 8

出 所 鳥羽海上保安部

---

14年1381項 本州南岸 - 熊野灘 海洋調査

下記区域で調査船「かいよう」による海底地形調査及び  
海底電磁力計設置・撤去が実施される。

期 間 平成14年12月20日～平成15年1月4日

区 域 下記6地点により囲まれる区域(陸域、水深1000m以浅を除く)

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-00N 138-00E

(2) 32-30N 138-00E

(3) 31-30N 134-30E

(4) 32-30N 134-30E

(5) 33-30N 136-00E

(6) 34-00N 136-00E

標 識 調査船は白赤白のえん尾旗を掲げる。

海 図 W 6 1 B - W 1 0 7 2 (LCW共)

出 所 海洋科学技術センタ -

「四管区水路通報」に関する問合わせ先

第四管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12 名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611(内線315) FAX 052-654-2536(FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@jodc.go.jp

第四管区海上保安本部情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁海洋情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。なお、Fコードやパスワードは設定していません。  
(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

**インターネットによる航行警報の提供について**

インターネットにより、航行警報(NAVAREA XI航行警報、NAVTEX 航行警報、日本航行警報、管区(部署)航行警報)を提供しています。

また、携帯電話(iモード、EZ-ウェブ、J-SKYウェブ)へのサービスとして、NAVTEX 航行警報、管区(部署)航行警報のうち、沿岸海域(約50キロメートル以内)を設け提供しています。

航行警報アドレス <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/TUHO/nwj.html>

携帯電話用アドレス

iモード対応機種 <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/keitai/TUHO/keiho/>

EZ-ウェブ対応機種 <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/keitai/TUHO/keiho/ez/>

J-SKYウェブ対応機種 <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/keitai/TUHO/keiho/js/>

**「四管区海洋速報」について**

インターネットを利用する方法、電子メール配信による方法、ポーリングサービスを利用する方法があります。

- ・インターネットによる閲覧は、四管区海上保安本部海洋情報部インターネットアドレスにアクセスし、「海のように」、「四管区海洋速報」を順次選択してください。
- ・電子メールによる配信を希望する場合は、下記宛に、E-mailアドレス・住所・氏名(機関名)・(機関名の場合は担当者名)・電話番号をお知らせください。
- ・ポーリングサービスを利用する場合は、Fコード機能が付いたFAXが必要です。  
Fコード機能のないFAXを使用した場合は「四管区水路通報」が配信されますのでご注意ください。  
Fコードの利用方法はお手持ちのFAXの取扱説明書をご覧ください。  
FAX番号は052-654-2536、Fコードは「9640」、パスワードは設定していません。

第四管区海上保安本部 海洋情報部 海洋調査課 海象担当

電話番号 052-661-1611(内線325) 電子メール [suiro-4@kaiho.mlit.go.jp](mailto:suiro-4@kaiho.mlit.go.jp)